

K-aiNEWS

敬愛会の今をつたえる

社会医療法人敬愛会

広報誌

ご自由にお取りください

2021.4

Vol. 98号

法人ロゴが
変わります



撮影：中頭病院 リハビリテーション部



素顔のお医者さん

ヤマグチ サトシ
中頭病院 循環器内科医長 山口 怜

ここに留めていることは「努力は天才にも勝る」

中学生のころ肥満児で体重が100Kgくらいありました。ダイエット目的で柔道を始めた時、顧問にいただいた言葉です。逃げ出したい時・苦しい時にふと思いで出して気合いを入れます。

外来・入院患者さんの治療や検査、昼夜問わない対応で、お医者さんって毎日忙しそう。リフレッシュの方法や先生の思いなど、普段の顔とはちょっと違う一面に迫ってみました！

— 医師を目指したきっかけは？

もともとは物理学者を目指していたんです。量子力学に興味があり物理だけ異様に成績が良くて。一つの事をトコトン追求するタイプですね。

— なぜ医師に変わったんですか？

進学先(大学)を決める時期に、開業医の両親から「医師はあらゆる職業を体験できる。物理の知識も必要だし、魅力的だぞ」と説得されて。その後留学中に両親から「法人を解散することにしました」と連絡がありました。アメリカに居たら継がないよねと諦めたんだと思います。だいたい自由にもっともらいました(苦笑)。留学したい!論文書きたい!学位を取りたい!40歳までに絶対!と目標を決めていたんです。

— 豪快ですね!

自分の考えを形にして世に出すこと。世界に向けて自分の言葉で発信することが大事だと思ったんです。単身で海外の学会で発表するなど活動していましたが、やっぱり上手くいかないんですよね。でも一生懸命やっている周りの大人(教授や部長など)からのアドバイスが徐々に増えました。“これはあの人が助けてくれるよ”とか人脈も広がって。熱量だけで話が進んじったり(笑)。当時、医局にも入っていなかった僕に恩師から「大人っていうのは君ぐらいの年齢の人間がガムシヤにやっているのを見ると応援したくなるもんなんだよ」と嬉しい言葉をいただきました。本当に分け隔てなく応援してくださって無事、学位(医学博士)も取得し留学を終えました。ありがとうございます。

— 多趣味と伺っています

スケボー・サーフィン・たまにハイキングですね。最近、息子(5歳)もスケボーを始めたので、一緒にスケボーパークで技を磨いてます。サーフィン歴は20年になりますが、まだまだ下手くそで・・最近、家族でやんばるの大石林山に行ってきました。双子を背負うので

ほぼトレーニング(笑)。コロナが落ち着いたらまた家族で色々な場所を歩きたいです。

— 怪我をしないようにお願いします。子育ては？

子供が4名いて、下が双子なのでお風呂は気合いで入れます。双子を湯船に入れてる間に上の子をババーッと洗って。私自身一人っ子で経験が無く、とにかく大変ですね。じっとしないし(泣)。毎日キレてます。

— 熱血!な印象が強いですが。パワーの源は何ですか？

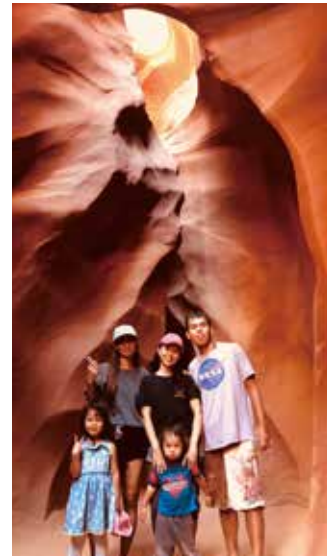
良く言えばそうですが、熱くなりすぎて周りに迷惑かけちゃう。根が短気なんですよ。あとハマりやすい。プログラミングもそう。始めたらずーっと8時間くらいコードを書いていた。

— 今後の目標を教えてください

臨床医・循環器内科医・医学博士それぞれの目線での目標を10年くらいのスパンで考えてます。敬愛会での臨床医・循環器内科医としては、やはり循環器内科をどう発展させるかが課題ですよ。あとはコロナが落ち着いたらバーベキューしたいなあ〜!!



▲ お兄ちゃんのケーキヘダイブ!!



▲ アンテロープキャニオンにて

ちばなクリニック 駐車場増設のお知らせ!

ちばなクリニックのすぐそば、旧中頭病院跡地に約200台収容の駐車場を増設しました。ぜひご利用ください。





中頭病院 看護師特定行為研修 開講

2021年4月より、中頭病院では特定看護師を養成する「看護師特定行為研修」を開講することになりました。これは、看護師が医師の作成した手順書により特定行為を行う場合に必要とされる実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度で専門的な知識と技能の向上を図るための研修です。

研修を終えた看護師（特定看護師）は、医師の指示書をもとに患者さんの病状を確認し、特定行為を行うかを判断・必要に応じて処置を行うことができますようになります。

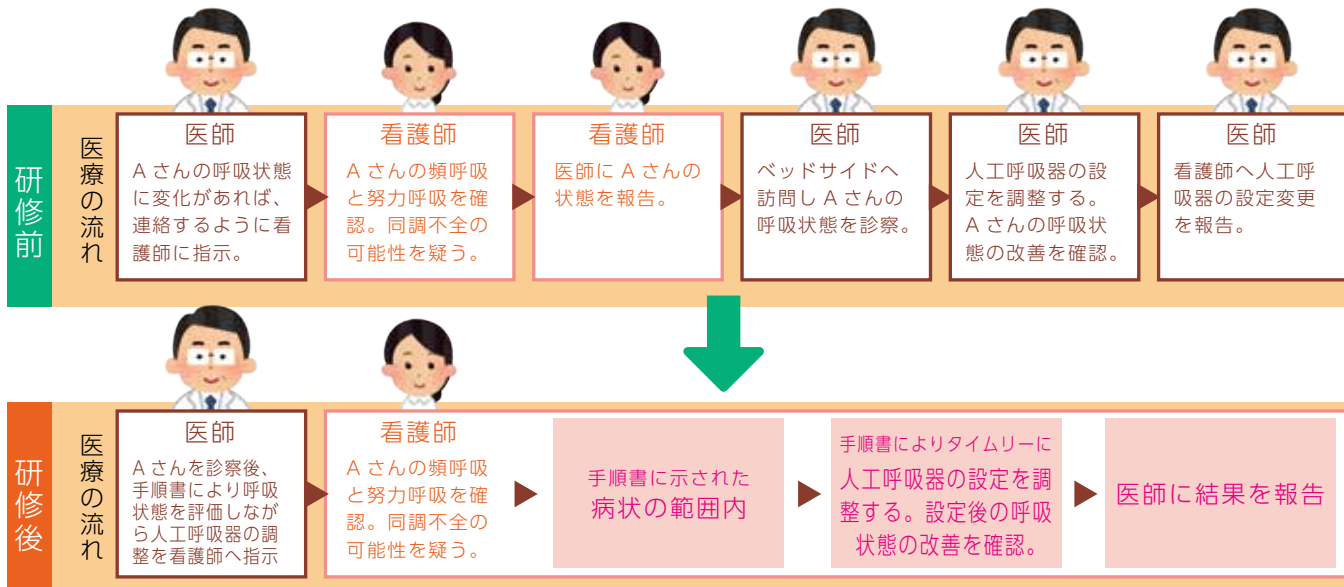
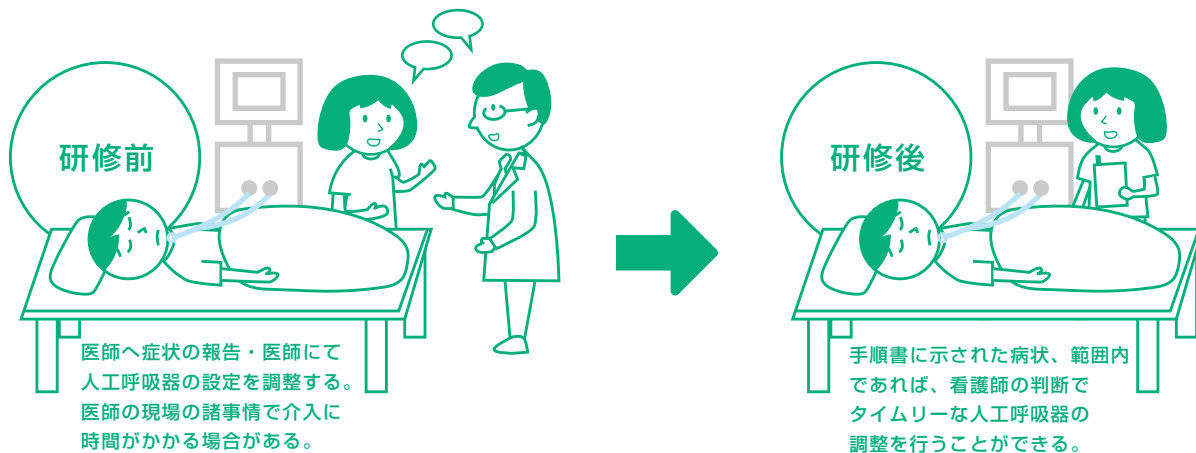
当院での特定行為の区分

- 1** 呼吸器（人工呼吸器に係るもの）関連 **2** 呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連
- 3** ろう孔管理関連 **4** 血糖コントロールに係る薬剤投与関連

※看護師が行える特定行為は21区分28行為

特定看護師によって医療現場はどう変わる？

人工呼吸療法中に人工呼吸器と呼吸が合わなくなった患者さんの例



医師の退職について(3月末日)

内科：野浪 啓樹 山元 隆太 小山 倫子 友寄 未希 伊敷 洋平
 泌尿器科：知念 尚之
 産婦人科：井坂 亮司
 整形外科：蛭子 隼 親富祖 徹 伊波 優輝
 眼科：親富祖 さやか
 救急科：玉城 仁巳
 耳鼻咽喉科頭頸部外科：金城 賢弥
 ちばなクリニック 血液浄化センター：島尻 艶子
 小児科：仲西 大輔
 放射線科：山形 航
 心臓血管外科：前田 基博
 研修科：高江洲 大 友寄 江梨佳 米丸 亜裕美 崎浜 直之 高儀 甫隆 友寄 祐希子
 山城 正喬 波平 郁実 水野 皓介 小林 紀子 瑞慶山 春花

ギャラリーなかがみ 中頭病院1F ※ スケジュールは、都合により変更になる場合がございますので予めご了承ください

南恩納折り紙サークル作品展

期間 令和3年4月1日(木)～ 4月30日(金)

敬愛会ロゴのご案内



社会医療法人敬愛会は、地域のみなさまや職員、多くの方々に支えられ昭和 55 年の法人設立から 40 年を迎えました。これからも、みなさまに愛され成長し続ける敬愛会を目指しロゴマークを一新いたします。

敬愛会は“敬天愛人（天を敬い人を愛すること）”の想いを込めて、天は青、自然と敬愛会カラーの緑、人をオレンジとし、そのつながりと一体感を持たせて敬愛会が地域の基盤として「いのち」を支える想いを表現しました。

製作者：喜納俊介（中頭病院 リハビリテーション部）

広報誌「K-ai ニュース」
読者アンケートにご協力ください

アンケートは
こちらから



社会医療法人 敬愛会

中頭病院

ちばなクリニック
Chibana Clinic

敬愛会理念

良質な医療を地域に提供 ホスピタリティ精神に徹する 経営基盤の安定化 職場は学びと創造の場